

AI 画像分析を活用した特殊詐欺被害防止対策の全国展開について

株式会社ゆうちょ銀行（東京都千代田区、取締役兼代表執行役社長 池田 憲人、以下「ゆうちょ銀行」と）、SocioFuture 株式会社（東京都港区、代表取締役社長執行役員 菅原 彰彦）及び日本 ATM ビジネスサービス株式会社（東京都港区、代表取締役社長 齊藤 達哉）は、警察庁と協力して AI（人工知能）画像分析を活用した特殊詐欺被害防止対策の実証実験を行ってまいりましたが、実証実験の結果、特殊詐欺被害防止の有効性が見込まれることから、本対策を全国展開することといたしましたので、お知らせいたします。

1. 実証実験について

特殊詐欺においては、犯人が被害者を ATM に誘導し携帯電話で指示をしながら被害者の口座から犯人の口座に送金させる手口があり、有効な対策の実施が求められています。

実証実験では、ゆうちょ銀行の ATM コーナーに設置している防犯カメラ等の画像をリアルタイムで AI が分析し ATM 前での携帯電話の通話動作を検知した場合、速やかに警告画面表示や警告音を発することで、ご利用者に対し効果的な注意喚起ができるのか検証を行いました。

（参考）2023年5月26日プレスリリース

「AI 画像分析を活用した特殊詐欺の被害防止に向けた実証実験の開始について」

https://www.jp-bank.japanpost.jp/aboutus/press/2023/pdf/pr230526_01.pdf

実証実験を継続した結果、通話動作の検知率の向上およびご利用者への注意喚起の有効性を確認することができました。

（実証実験の概要）

実施期間	2023年2月～2023年11月
実施場所	関東圏に設置する複数のゆうちょ銀行 ATM にて実施
検証内容等	【検証事項①】通話動作の検知 ATM 前での携帯電話の通話動作を AI 画像分析により正しく検知ができたか社員が画像で確認。誤検知の場合には原因を分析しながら AI 学習を繰り返し精度を高めた。 【検証事項②】警告表示画面の有効性 利用者が警告表示画面に気づいたか社員が画像で確認。
検証結果	・ AI 画像分析による通話動作の検知率は約 85%まで向上した。 ・ 利用者が警告表示画面に気づく割合の向上が今後の課題となった。

2. 全国展開について

実証実験の結果を踏まえ、対象 ATM を順次、全国展開いたします。また、全国展開に際し、警察庁特殊詐欺被害防止プロジェクトチーム『SOS47』※のメンバーである橘慶太氏（警察庁特別防犯支援官）が出演する警告表示画面および警告音声にリニューアルすることで、注意喚起の有効

性向上を図ってまいります。

(警告画面表示および警告音のリニューアル)

	実証実験時	全国展開時
警告表示画面	(静止画)  <p>携帯電話で通話しながらの ATM 利用は お控えください</p>	(動画)  <p>下記 QR コードから動画をご覧ください。 </p>
警告音	機械音	橘慶太氏による注意呼びかけの音声『警告！その電話は詐欺です。今すぐ電話を切って！』

※「ストップ・オレオレ詐欺 47～家族の絆作戦～」プロジェクトチーム（略称：SOS47）は、全国で相次ぐ特殊詐欺の被害を食い止めるため、2018 年 11 月、杉良太郎氏（警察庁特別防犯対策監）の呼び掛けで集まった著名人で結成されたプロジェクトチームです。

(参考) SOS47 について

<https://www.npa.go.jp/bureau/safetylife/sos47/>

3. 警察庁との合同イベントの開催

2024 年 2 月 20 日、警察庁との合同イベントを開催し、本取り組みについて披露しました。

本イベントでは、警告表示画面および警告音声を担当いただいた橘慶太氏と SOS47 発起人である杉良太郎氏にも登壇いただき、本取り組みの紹介や ATM コーナーでの携帯電話による通話の危険性について呼びかけが行われました。



特殊詐欺の手口は常に変化・巧妙化していくことが予想されることから、引き続き警察庁にご協力を頂きながら、被害防止策の実効性向上に継続的に取り組んでまいります。

【お客さまのお問い合わせ先】

ゆうちょコールセンター
0120-108-420（通話料無料）

〈受付時間〉

ゆうちょ銀行 Web サイトの[お問い合わせページ](#)でご確認ください。

※携帯電話等からも通話料無料でご利用いただけます。

※IP 電話等一部ご利用いただけない場合があります。

※ご利用の際は、発信者番号を通知してください。

（電話機が非通知設定の方は、上記の電話番号の最初に 186 をつけてお掛けください）